



裾野東小
ことばの教室
令和4年
8月25日発行

裾野市茶畑 399 [Tel:992-0049](tel:992-0049) (学校) [Tel:993-4463](tel:993-4463)(ことば)

いよいよ 2 学期がはじまりました。今年の夏休みはどうでしたか？コロナ禍ではありますが、対策をしっかりとることで、できることも増えてきました。マスク手洗い消毒の徹底をしながら、発音と吃音、言葉の学習に取り組めます。

「どもってしまう (吃音)」は 100 人に 1 人と言われています。対応は、どもりにくい話し方を探し、話す楽しさを目指します。気になっているときには、ぜひ、ことばの教室へ相談を！



8. 9月の予定

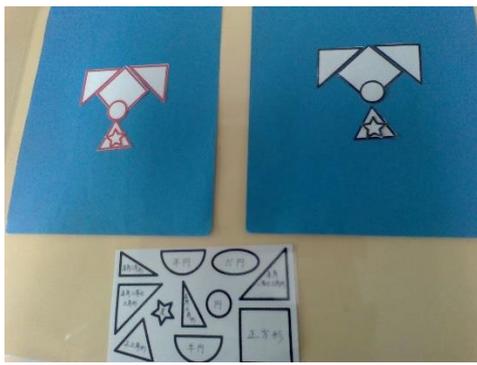
月	火	水	木	金	土日
	8月23 夏休み終了	24 第2学期始業式	25 ことばの教室再開	26	27・28
29	30	31	9月1日 避難訓練	2	3・4
5	6	7	8	9 出張のため1日休み	10・11 東小PTA奉仕作業
12	13	14	15	16	17・18
19 敬老の日	20	21	22	23 秋分の日	24・25
26	27	28	29	30	10月1日

言葉を増やすポイントは、「一緒に会話する」！
言葉を増やす近道は、「体験に言葉をのせる活動をする」＝「子どもと同じことを一緒にして遊ぶ」ことです。
滑り台で遊ぶときに、「遊んでおいで」ではなく、一緒に滑って「わあ、速い」「つるつるしてる」「びっくりした」等五感を使った表現を楽しみましょう！

イ列音 (じ、ぎ等) が言えない？
例えば「にんじん」の「じ」や「ぺんぎん」の「ぎ」が、はっきりしない、というものです。「側音化構音」と言われていて、口角からつばが出るような場合もあります。改善しにくい音の一つです。

<通級指導教室の教材紹介>

今回は、通級指導教室で使っている教材をいくつか紹介したいと思います。



JAXA コミュニケーション

教師と児童の間に仕切りを作り、相手に見えないようにして、自分が作った図形を相手に伝え合うゲームです。向き、位置、置き方などを言葉だけで伝えなくてはいけないので、かなり頭を使います。自分で作った図形を伝える役、相手の作った図形を聞く役と役割を交代して行うのでコミュニケーションの力のトレーニングになります。分からない時には質問したり、確認したりする練習もしています。



違いを見つけよう

2枚の写真の中の5つの違いを見つけ、説明します。見つけた違いを説明するときに、指差しをしないで言葉だけで伝えるというルールにすることもあります。5つの違いがあるので、それを記憶しておいて説明します。ワーキングメモリの向上、空間認知（違う部分の位置を左右、奥・手前などで説明）の向上などを目指します。こちらの課題でも、もし5つ見つからなかったり、言い方が分からないときには質問したり、ヒントを要請したりする練習もしています。



折り紙・切り絵

自由タイムの課題として選ぶ、または「かざり作り」として授業の課題に入れることもあります。「折り紙は苦手」「はさみがうまく切れない」と言うお子さんもいますが、教師がいっしょに作ることで挑戦してみようという気持ちになれるお子さんが多いです。手指の巧緻性向上、空間認知力・集中力向上などのトレーニングとしても、楽しみながらできます。



最初は気乗りしなかったお子さんも、作品ができあがると達成感があるので、「またやりたい!」「家でも作ってみたい!」とってくれることもあります。

今回ご紹介したことは向田小学校通級指導教室で行っている学習のほんの一部です。「苦手なことも楽しみながら練習していこう」という考え方を基本に課題に取り組んでいます。いろいろな課題に取り組みながら、お子さんのお話を聞いたり、苦手なことに対する向き合い方について話し合ったりすることも大切な時間です。コミュニケーションの力、説明の力、手指の巧緻性などは、通級で数回練習したからといってすぐに身に付く（克服できる）ものではありません。しかし、通級での課題に取り組む、成功体験を重ねることで、「相手に伝わって嬉しかった!」「苦手なことでも、ちょっとがんばったらできた!」などと自信がもてるきっかけ作りができれば幸いです。